

(保 90)

平成 25 年 7 月 24 日

都道府県医師会
社会保険担当理事 殿

日本医師会常任理事
鈴木 邦彦

新たに設定された組織拡張期及び人工乳房の
施設基準に係る届出の取扱いについて

乳腺悪性腫瘍手術後の乳房再建術に用いる医療機器である「組織拡張期」及び「人工乳房」については7月1日より保険適用され、その保険診療上の取扱いや、新たに設定された施設基準等については「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正について(平成25年6月27日保医発0627第2号)により示されているところです。(平成25年7月16日付日医発第336号(保81)にてご連絡済み。)

今般、当該医療機器について、施設基準の届出を行った場合等の取扱いが別添のとおり示されましたので、お知らせ致します。

つきましては、貴会会員に周知くださるようお願い申し上げます。

なお、本件につきましては、日本医師会雑誌9月号及び日本医師会ホームページのメンバーズルーム中、医療保険の「新たに保険適用が認められた検査・医療機器等」に掲載いたします。

(添付資料)

新たに設定された組織拡張期及び人工乳房の施設基準に係る届出の取扱いについて(平25.7.5 厚生労働省保険局医療課 事務連絡)

事務連絡
平成25年7月5日

地方厚生(支)局医療課 御中

厚生労働省保険局医療課

新たに設定された組織拡張器及び人工乳房の
施設基準に係る届出の取扱いについて

組織拡張器及び人工乳房（以下「当該材料」という。）については、「「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正について」（平成25年6月27日保医発0627第2号）別添2において新たに施設基準を設けたところです。

今般、新たに施設基準の届出を行った場合等の取扱いについては、下記のとおりとするので、保険医療機関及び審査支払機関等に周知徹底を図るとともに、その取扱いに遺漏のないようご協力をお願いいたします。

記

- 1 当該材料を用いる場合の施設基準の届出については、「特定保険医療材料の材料価格算定に関する留意事項について」（平成24年3月5日保医発0305第5号）Iの3の（69-2）又は（98）によること。
- 2 当該材料を用いる場合の施設基準の届出については、「特掲診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて」（平成24年3月5日保医発0305第3号）第2の7の規定にかかわらず、届出書の提出があった場合には、速やかに要件審査をし、届出の受理がなされたものについては、受理日より算定することができるものとする。
- 3 今回新たに施設基準を設けた当該材料を用いる場合の施設基準に係る届出の受理番号については、次のとおりとするので、届出の提出者に対して副本に受理番号を付して通知するとともに、審査支払機関に対して受理番号を付して通知すること。

なお、当該受理番号については、各厚生(支)局における取扱いの実情を踏まえ、当分の間、各厚生(支)局ごと又は各事務所ごとに書面等にて管理することも差し支えない。

(1) 組織拡張器

- ・一次再建の場合 「(皮拵一次) 第 号」
- ・二次再建の場合 「(皮拵二次) 第 号」

(2) 人工乳房

- ・一次一期的再建の場合 「(乳房一期) 第 号」
- ・一次二期的再建及び二次再建の場合 「(乳房二期) 第 号」